




フィンランド

つうしん




南小岩第二小学校
福岡 洋美
令和5年2月24日
No. 60



フィンランドの学校で、ボランティアをしています。このお便りでは、
私が発見したことや経験したことをお伝えしていきます。

プレスクールに^{しゅうかんほうもん}1週間訪問させていただきました。5、6歳^{さいこ}の子たちが体験^{たいけん}を通して自然^{しぜん}のこと、文字^{もじ}や数^{かず}について学^{まな}んでいます。また、プレスクールでは、「相手^{あいて}の話^{はなし}を静^{しず}かに聞^きくこと」を特^{とく}に大切^{たいせつ}にされていました。



訪問^{ほうもん}した時^{とき}は「感覚^{かんかく}について学^{まな}ぶ」週間^{しゅうかん}でした。

身体^{からだ}の部分^{ぶぶん}の名前^{なまえ}を知^しり、最後^{さいご}の日^ひは「感覚^{かんかく}」のお

さらいをしました。この写真^{しゃしん}に見えるのは、足裏^{あしうら}の

感覚^{かんかく}コーナーです。チクチクマット、綿^{わた}、松ぼっく

り、ブロック、雪^{ゆき}、水^{みず}、羽毛^{うもう}が用意^{ようい}されていました。

次^{つぎ}は、味^{あじ}（味覚^{みかく}）のコーナーです。レモン、トマト、スナック、カカオ粉^{こな}、飴^{あめ}が用意^{ようい}されていました。他^{ほか}には、匂^{にお}いコーナーや明暗^{めいあん}コーナーがあり、どれもうきうきして楽し^{たの}しかったです。

